



第92期

中間報告書

2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日

Contents

トップメッセージ	1
理念体系	1
中期経営計画	2
財務情報	3
セグメント情報	5
TOPICS	6
株式の状況／会社概要	裏表紙
株式についてのご案内	



サンデンホールディングス株式会社

証券コード：6444

トップメッセージ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第92期中間報告書（2017年4月1日から2017年9月30日）をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国の政策を巡る不安や地政学的リスクの高まりなどによる先行き不透明感、中国経済の減速懸念などあるものの、先進国を中心に緩やかな回復傾向が続きました。一方、我が国経済は、海外経済の不確実性が高まるなど懸念材料を抱えた状況が続いているものの、緩やかな回復基調で推移しております。

このような環境のもと、下図に示す当社グループの理念体系に含まれる「グローバル力と品質力を基礎に環境をコアにして次の成長を果たす」という経営方針に基づき、2017年5月11日に発表しました通り、2020年度を最終年度とした中期経営計画をスタートいたしました。

以下経営目標を掲げ、この目標を達成するべく4つの柱からなる重点項目に取り組んでおります。

理念体系

創業の精神

「知力により開発・開拓し、みんなの力を合わせ繁栄しよう」という意味です

知を以て開き 和を以て豊に

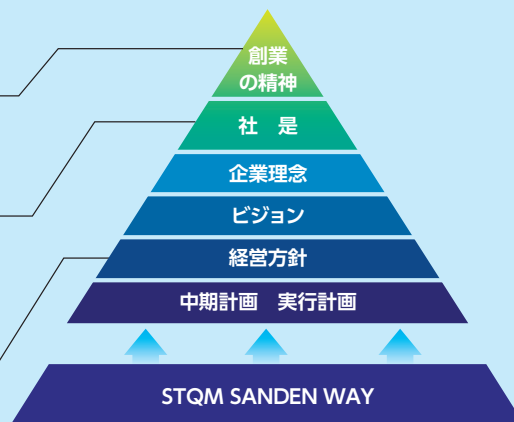
社 是

会社創業以来の社員の行動基軸です

- 一、顧客のためになるよい製品を作ります
- 一、仕事を通じて社会福祉と文化の向上に寄与します
- 一、自己啓発に努め誇り高き会社の建設に努力します

経営方針

グローバル力と品質力を基礎に環境をコアにして次の成長を果たす



<中期経営目標>

売上高：3,200億円
売上高経常利益率：5%
株主資本比率：25%

<重点項目>

- (1) 収益性向上に向けたコスト構造改革
- (2) 財務体質強化に向けた資産効率改善
- (3) 企業価値創造に向けた事業ポートフォリオの適正化
- (4) 持続的成長に向けた経営システム革新

その結果、連結売上高は自動車機器事業の増収等により141,504百万円（前年同期比2.5%増）となりました。自動車機器事業においては、欧州・アジアにおける販売増や為替の影響等により、前年同期に比べ増収となりました。流通システム事業においては、店舗システム事業が前年同期に比べ増収となったものの、ベンディングシステム事業においては、国内自動販売機市場の縮小傾向等の影響を受け、前年同期に比べ減収となりました。

営業利益は、原材料の市況上昇等の影響はあったものの、前年度より取り組んできた抜本的構造改革によるコスト削減効果等により、1,841百万円（前年同期は営業損失964百万円）となりました。経常利益は2,623百万円（前年同期は経常損失3,132百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,391百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失7,208百万円）となりました。

2018年3月期の期末配当につきましては、財務の状況を勘案し、誠に遺憾ではありますが、無配とさせていただきます。

今後ともより一層の社業の発展に精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役社長 **神田 金栄**

中期経営計画

中期経営目標（2020年度連結ベース）

売上高	3,200億円
経常利益率	5%
株主資本比率	25%

4つの柱からなる重点施策

1	収益性向上に向けたコスト構造改革	調達構造改革 生産性革新 品質改革
2	財務体質強化に向けた資産効率改善	投資の選択と集中 運転資本削減 ノンコア資産売却
3	企業価値創造に向けた事業ポートフォリオの適正化	環境成長領域への資源集中
4	持続的成長に向けた経営システム革新	コーポレート・ガバナンスの強化 グローバル経営管理の強化 意思決定システム改革

財務情報

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 2017年9月30日現在	前期末 2017年3月31日現在
●資産の部		
流動資産	168,524	157,132
固定資産	123,217	123,062
有形固定資産	82,670	81,250
無形固定資産	4,194	4,422
投資その他の資産	36,352	37,389
資産合計	291,741	280,194

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

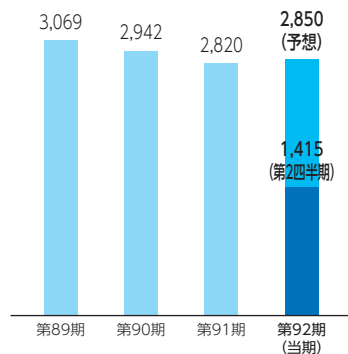
科目	当第2四半期末 2017年9月30日現在	前期末 2017年3月31日現在
●負債の部		
流動負債	165,493	173,396
固定負債	74,575	57,637
負債合計	240,068	231,034
●純資産の部		
株主資本	45,465	43,028
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	3,747	3,747
利益剰余金	31,839	29,447
自己株式	△1,158	△1,203
その他の包括利益累計額	491	520
非支配株主持分	5,715	5,610
純資産合計	51,673	49,159
負債純資産合計	291,741	280,194

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

売上高

1,415億円 (連結)

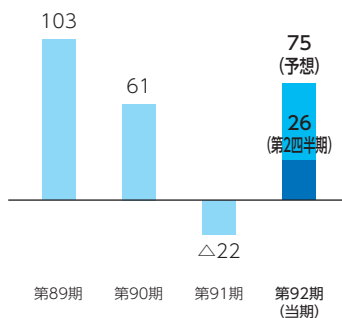
(単位:億円)



経常利益

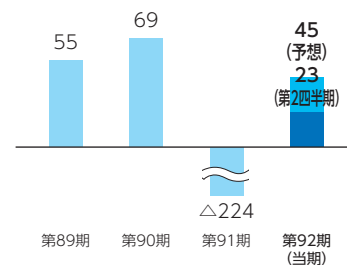
26億円 (連結)

(単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 23億円 (連結)

(単位:億円)



連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2017年4月1日～ 2017年9月30日	2016年4月1日～ 2016年9月30日
売上高	141,504	138,116
売上総利益	25,324	23,522
営業利益又は営業損失(△)	1,841	△964
営業外収益	2,389	2,148
営業外費用	1,606	4,315
経常利益又は経常損失(△)	2,623	△3,132
特別利益	853	632
特別損失	93	3,998
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	3,383	△6,498
法人税等	757	378
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,625	△6,876
非支配株主に帰属する四半期純利益	233	331
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,391	△7,208

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

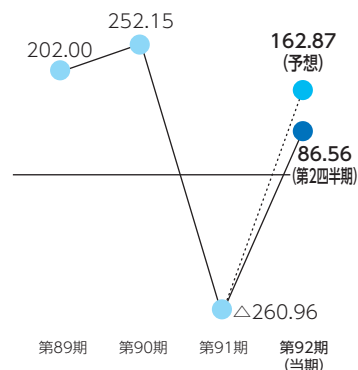
(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2017年4月1日～ 2017年9月30日	2016年4月1日～ 2016年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,564	7,073
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,995	△8,465
財務活動による キャッシュ・フロー	12,117	348
現金及び現金同等物に係る 換算差額	92	△1,188
現金及び現金同等物の 増減額	9,780	△2,231
現金及び現金同等物の 期首残高	14,040	17,482
現金及び現金同等物の 四半期末残高	23,821	15,250

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

1株当たりの当期純利益 86.56円(連結)

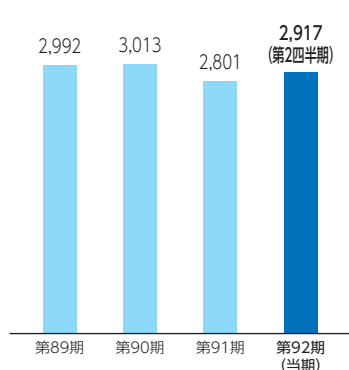
(単位:円)



総資産

2,917億円(連結)

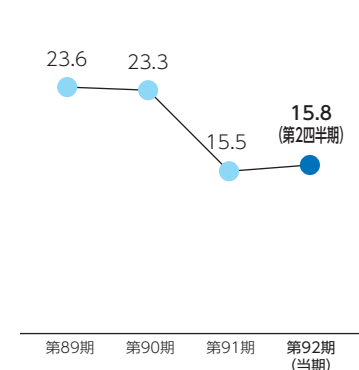
(単位:億円)



自己資本比率

15.8%(連結)

(単位:%)



※1 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第89期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。
 ※2 「総資産」「自己資本比率」の期末予想は公表しておりません。

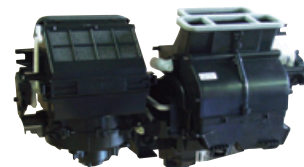
セグメント情報

自動車機器事業

地球と人にやさしい次世代の空調システムを追求しています。サンディンググループのカーエアコンシステム製品は、世界中の自動車メーカーや建機・農機メーカーに採用され、当社のグローバル拠点から供給しています。また、電動コンプレッサー、ヒートポンプシステムをはじめとする自動車電動化に対応した先進的で高品質な商品を積極的に展開し、地球環境保全と自動車産業の発展に貢献していきます。



電動コンプレッサー



小型HVACユニット

流通システム事業

店舗システムとベンディングシステム分野を中心に、食品流通ビジネスを支えています。店舗システム事業では、冷凍・冷蔵ショーケースの製造、販売と店舗の企画・設計から施工・メンテナンスまでのライフサイクルをフルサポートしています。ベンディングシステム事業では、人手不足のニーズに応える飲料自動販売機や物販自動販売機、コーヒー自動販売機を製造、販売し、省人化ビジネスを実現しています。



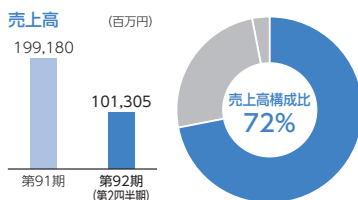
LED CO₂ノンフロン
ヒートポンプ自動販売機



CO₂ノンフロン
オープンショーケース

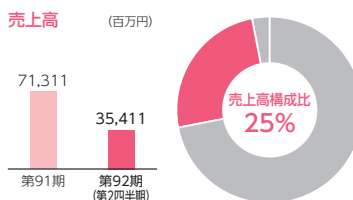
自動車機器事業

売上高 101,305百万円
営業利益 2,100百万円



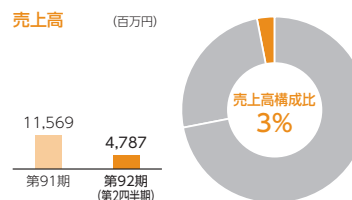
流通システム事業

売上高 35,411百万円
営業利益 568百万円



その他

売上高 4,787百万円
営業利益 △827百万円



(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

TOPICS

自動車機器事業と流通システム事業における2017年度の取り組みをご報告いたします。

自動車機器事業

環境最先端技術の開発強化

5月にダイムラー社へ量産車向けとして世界初のカーエアコン用CO₂冷媒コンプレッサーの本格的な供給を開始しました。

7月にはDAFトラック社向けカーエアコン用HVACユニットの供給を開始しました。



全天候を再現できるほか、トラックやバスなど大型車の試験も可能にしました。

また、欧州においては、環境対応をリードする顧客ニーズに迅速に対応すべく、HVACの開発から生産までの一貫体制を構築しました。

さらに、環境対応車市場の拡がりに対応すべく、電動コンプレッサーの生産能力を増強し、日本、中国、欧州の3極で100万台超の体制を構築します。

成長市場への体制強化

成長市場である中国、欧州を中心に、生産体制を強化しております。中国においては、8月に世界トップクラスの環境試験棟を天津に建設し、稼働開始しました。



流通システム事業

IoTを軸とした新たなビジネスモデルを創出

国内市場においては、省人化の流れに対応すべく、無人店舗型自販機の導入や多様な物販ニーズに対応する新規自販機の開発・顧客提案を進めています。

さらに、食の安全・安心意識の高まりに対応する温湿度管理サービスe-mesh moderno (イーメッシュ・モデルノ) の商権拡大を積極的に行っています。



コールドチェーンを軸とした新ビジネスの展開

海外市場においては、ミャンマー、ベトナム、カンボジア、タイ、マレーシア、フィリピンにてCVSの新商権を続々と獲得しながら、コールドチェーンを軸にした事業基盤の拡大を進めております。また、これをさらに加速するため、国内で培ったノウハウをもとに、施行・メンテナンス拠点をアジア諸国に設立いたします。



株式の状況 (2017年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 396,000,000株
- 発行済株式総数 140,331,565株
- 株主数 9,280名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
サンデン取引先持株会	7,748千株	5.52 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) ...	6,802	4.85
株式会社みずほ銀行	5,088	3.63
株式会社群馬銀行	5,087	3.63
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS ...	4,500	3.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) ...	3,995	2.85
大同生命保険株式会社	3,471	2.47
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO ...	3,440	2.45
サンデン従業員持株会	2,996	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5) ...	2,303	1.64

株式併合・単元株数変更について

全国証券取引所は、「売買単位の集約に向けた行動計画」を発表し、上場する国内会社の普通株式の売買単位を100株に統一することを目指しております。当社は、東京証券取引所に上場する企業としてこの趣旨を尊重し、当社株式の売買単位を100株に変更するとともに、証券取引所が望ましいとする投資単位の水準（5万円以上50万円未満）を維持することを目的として、**2017年10月1日をもって、当社の普通株式5株を1株とし、併せて単元株数を1,000株から100株に変更いたしました。**

会社概要 (2017年9月30日現在)

商号	サンデンホールディングス株式会社
東京本社	東京都千代田区外神田一丁目18番13号 秋葉原ダイビル TEL. 03-5209-3231
本社	群馬県伊勢崎市寿町20番地 TEL. 0270-24-1211
設立	1943年7月30日
資本金	11,037百万円

取締役・監査役

代表取締役会長	高橋 貢	取締役 (社外)	尾崎 英外
代表取締役社長	神田 金栄	取締役 (社外)	法木 秀雄
取締役副社長	榊原 努	取締役 (社外)	木村 尚敬
取締役副社長	マーク ウルフィグ	常勤監査役	市川 伸司
取締役副社長	西 勝也	監査役 (社外)	四方 浩
専務取締役	小高 充了	監査役 (社外)	湯本 一郎
常務取締役	牛久保 隆平	監査役 (社外)	松木 和道

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページ (http://www.sanden.co.jp) に掲載する。 ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および上毛新聞に掲載する。

株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネット / ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届けおよびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

